

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2020-2021

APR. 2021 No.

10



Rotary
District 2680



Rotary Opens
Opportunities

GOVERNOR | OFFICE

Hideo Takase | Kobe Portopia Hotel 722, 6-10-1, Minatojima-Nakamachi, Chuo-ku, Kobe, Hyogo, 650-0046, Japan

ロータリーのビジョン

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

ROTARY'S VISION STATEMENT

TOGETHER WE SEE A WORLD WHERE PEOPLE UNITE AND TAKE ACTION TO CREATE LASTING CHANGE ACROSS THE GLOBE IN OUR COMMUNITIES AND IN OURSELVES

国際ロータリー第2680地区

I. 地区ビジョン

私たちはロータリーの「奉仕の実践」・「中核的価値観」を推進し、自らの人間力を高め、活気にあふれ、魅力あるクラブを目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します。

II. 地区戦略計画

① 会員増強

会員基盤の多様化を図り、地区全体の会員数を3,000人台に回復する。

② 奉仕の実践

- クラブ奉仕：My ROTARYの登録率75%以上を目標とし、ロータリーのIT化を推進する。
- 職業奉仕：当地区の誇る職業奉仕の理念を継承し、発展させる。
- 社会奉仕：全クラブが地区補助金奉仕プロジェクトを実施するように推進する。
- 国際奉仕：毎年5クラブ以上がグローバル補助金（人道的プロジェクト）・グローバル補助金（VTT）・グローバル補助金（奨学金）のいずれかを実施するように推進する。
- 青少年奉仕：青少年に関する3つのプログラム（インターアクト・RYLA・青少年交換）を積極的に推進し、ローターアクトとの連携を深め、次世代につなげる。

③ 研修

ロータリアンが中核的価値観を推進し、人間力を高める研修の充実、強化を図るように努める。

④ ロータリー財団・米山記念奨学金の充実

地区運営方針に基づく寄付目標を達成するように推進する。

CONTENTS

GOVERNOR'S LETTER	1
地区大会速報	3
ガバナー補佐報告	4
4月の地区活動予定	7
我がクラブの魅力・自慢&公式訪問報告	8
ガバナー公式訪問を終えて	10
新型コロナウイルス感染症に対する取り組み	11
2020学年度米山カウンセラー連絡会	12
2021学年度米山記念奨学金学校説明会	12
2021年地区チーム研修セミナー	13
クラブ管理運営委員会より	14
新会員紹介	16
ご寄付ありがとうございます	16
ガバナー事務所からのお知らせ	17
訃報	17
会員数報告	

本年度の表紙

2020-21年度、表紙絵は西脇市出身の世界的な美術家、横尾忠則氏に依頼し、西脇市や兵庫県に縁のある作品をご提供いただき、掲載させていただいております。ご存知の方も多いと思いますが、2019年のNHK大河ドラマ「いだてん～東京オリムピック噺～」の題字・ポスターは横尾氏がデザインされたものです。また、神戸市灘区にある横尾忠則現代美術館では横尾作品の企画展が随時開催されていますので、是非一度ご来館ください。

今月の表紙

表紙絵作品名：青〇の魔人

中学生時代の横尾は、山川惣治の挿絵に惹かれ、少年向け推理小説『青銅の魔人』を皮切りに江戸川乱歩の「少年探偵」シリーズに夢中となった。故郷西脇のY字路を舞台に、不気味にほほ笑む青銅の魔人が描かれた物語性の強い本作は、少年時代の記憶が横尾の作品に深く影響を与えたといえる。

クラブ会長の皆様 クラブ幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 高瀬 英夫 (西脇)

3月6日(土)・7日(日)、地区大会を無事終える事が出来ました。

改めて多くの皆様のご協力に心より感謝申し上げます。特に初めてのオンラインでの地区大会(会長・幹事会はZoomウェビナー、本会議はYouTubeによるライブ配信)を成功に導くため、西脇RCの幹事団をはじめ、地区のOM推進小委員会、ホテル関係者、事務局スタッフの方々が一丸となって取り組んでくださったことは大変心強く印象に残っています。

井戸兵庫県知事様、片山西脇市長様にはビデオメッセージをいただき感謝申し上げます。井戸知事のお祝いの歌「コロナ禍を乗り越えて行く未来には、個性輝く地域の姿」は心に刻ませていただきます。ありがとうございました。

また水野功RI会長代理にRI現況報告をしていただき、私からは地区現況報告をさせていただきます。本会議での報告の内容は、先月号で掲載した(6)公式訪問の総括及び(7)推奨事項(クラブ活性化のために)を中心としました。私の一年のまとめとして今後も皆様に、また自らに問いか

けてまいります。

この思いを「七つのK」にまとめてみました。

- ・課題の中に
- ・機会を見つけ
- ・計画(ビジョン戦略計画)を作り
- ・行動を
- ・継続し
- ・感動を
- ・共有しましょう

本来であれば水野様と会員の皆様が親しく接していただき、同氏の素晴らしいお人柄にじかに触れていただければと期待したところですが、次の機会を楽しみに待ちましよう。

特別講演の桑田真澄氏についてお話します。西脇RCが2016-17年度、クラブ初の地区補助金事業として少年野球の指導を同氏にお願いして以来の交流が続き、今回の講演も快諾していただきました。年初のジャイアンツの投手チーフコーチ補佐就任というおめでたいニュースがあり、一瞬あきらめかけたところ、「約束は果たしません」とのご連絡を受け、安堵いたしました。

た。経験に基づいた共感できる素晴らしいお話でした。講演を聞かれたあるロータリアンの「今日の話聞いて益々好きになった」という言葉を耳にしました。主催者としてこんなうれしい話はありません。



また当夜19:00～メリケンパークでのサプライズ花火は、ロータリアンの活動としてNHKは翌朝のニュースで、神戸新聞は翌朝の一面で報道され、公共イメージ向上にも貢献できたと感謝しています。この企画は、①医療従事者への感謝とエール、②COVID-19の早期終息を願い、③日本のロータリー100周年を祝うという思いが込められています。



最後に、ロータリーの友3月号（P28）加藤パストガバナー（神戸）の記事をご紹介します。1995年1月17日阪神・淡路大震災を神戸RC会長・生田神社宮司として経験されたことをもとに「備え」＝「支え合い」の大切さを強調されています。

『COVID-19禍での社会への対応で大切なのは、ロータリークラブを心の支えとして絆を深め、人や地域を元気にする社会の実現である』と結ばれています。同パストガバナーはガバナー公式訪問（2006-07）の感想をクラブ毎に十数首の歌に詠まれ「ふれあい」という小冊子にまとめ、全会員に配布くださいました。

西脇ロータリークラブへの一首をご紹介します。

「日本のへそと呼ばれし西脇のクラブも
地区のへそとなるらん」

15年後、地区大会を終えて、こんなお褒めのお歌をいただきました。

「日本のロータリアンのへそとなる西脇
のガバナーの努め讃へる」

大変光栄に思います。ありがとうございました。

10、11号で、ガバナー補佐の皆様へ、この一年の経験を通して感じられたロータリーの魅力など、思いのたけを述べていただきます。よろしくお願いいたします。

地区大会速報

3月6日・7日の地区大会はCOVID-19対策のため、ウェビナー及びライブ配信にて開催されました。



井戸敏三兵庫県知事



片山象三西脇市長



高瀬英夫ガバナー



水野功RI会長代理



桑田真澄氏 特別講演



地区大会特別事業
「COVID-19 医療従事者・感染者応援」

尼崎グループ

ガバナー補佐 **吉川 壽一**(尼崎)

2019年9月29日第1回会議を西脇で始めてから、高瀬ガバナーの熱望された地域に根差したロータリーの広報やこれからの100年など、会議を重ねて取り組んできました。

尼崎グループ6RC会長予定者と手探りの中、慣れないズーム会議や地区の会議を通じて親交を深め、グループでのフェスタの企画や打ち合わせ、クラブでのIMの検討など企画立案も検討しました。

新年度が始まり、各会長方も一生懸命取り組んで活動されましたが、結果的に、昨年と重なるような日々になり、フェスタ、IMは中

止。「何もできませんでした。」

毎月の会長・幹事会や12月に次年度会長・幹事予定者との懇親会、歴代のガバナー補佐経験者（尼崎Gに13名）と予定者に引継ぎと励ます会など継続してきたことはコツコツと果たせたように思います。

阪神第1グループ

ガバナー補佐 **黒田 建一**(西宮イブニング)

一昨年開催のガバナー補佐研修会の当時は、専らグループフェスタ、IMを中心とするグループ活動の工夫をしておりましたところ、年明にCOVID-19の問題が生じ出鼻を挫かれてしまいました。

当グループは2021年3月28日にIMを予定し、グループフェスタについても前向きに取り組むこととしておりました。IMの方はコロナ禍の沈静化が見られずグループ内クラブに打診の上中止と致しましたが、グループフェスタについては現在も川西RCにおかれ準備中であります。

今年度は特別な一年となりましたが、自然現象も社会現象も激変の傾向を見せており、危機管理の側面からこの経験を生かす必要があるとの感想を持ちました。

阪神第2グループ

コロナウィルスの流行で、例年と同様の活動が出来ず、また密になることが懸念される中でしたが、様々な対策をして無事「グループフェスタ」を開催出来たことは良かったと思っております。

内容は1月号にも掲載いただきましたが、当グループ会員：近藤修平氏（西宮恵美寿RC）プロデュースの映画「にしきたショパン」の試写会と映画内音楽のミニコンサートです。この映画は、昨年よりいくつかの国際映画祭で賞を受賞しており、今年初めには「ミラノ国際映画祭」で、【外国語映画部門

ガバナー補佐 久保 信彦(西宮恵美寿)

最優秀長編作品賞】を受賞致しました。現地で授賞式があれば、近藤会員には2680地区と海外のロータリーとの懸け橋をしていただけたかもしれない、と考えると残念です。

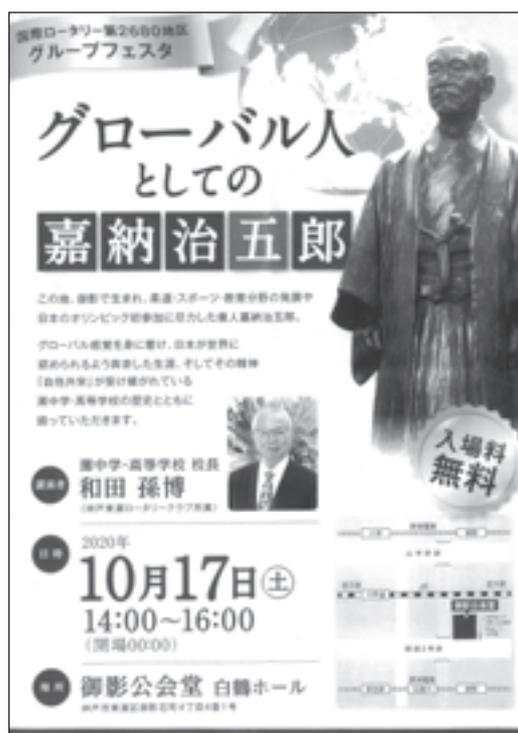


神戸第1グループ

今年が目玉グループフェスタには、オリンピックイヤーにタイムリーな嘉納治五郎の話を、和田灘高校校長にお願いして市民を巻き込む形で、嘉納治五郎ゆかりの地御影公会堂にて盛大に行おうとしました。しかしながらオリンピックは延期となり、秋ごろから再び猛威をふるい始めた新型コロナによりあえなく開催を断念しました。残念ながら日の目を見ることがなかったポスターの掲載をいたします。

各クラブへの訪問及びクラブアセンブリーは夏場のコロナ安定期で全クラブ滞りなく終え、高瀬ガバナーの公式訪問に繋げることが出来ました。「ロータリーの魅力を語り、伝えよう」というテーマは素晴らしく、私も微力ながらそれを伝えるように致しました。

ガバナー補佐 金田庄一郎(神戸東灘)



東播第1グループ

ガバナー補佐 成田 晴義(明石)

2020年10月19日、IMを兼ねたグループフェスタを開催する予定でしたが、コロナ禍のなか止む無く中止致しました。このグループフェスタは、

- (1)「築城400周年を迎える明石城の歴史を紐解く」という演題で、明石城初代藩主、小笠原忠真の末裔である小笠原敬承齊氏をお招きし講演を頂き、室町時代から続く伝統ある小笠原流礼法を現代に生かす術を地域住民とロータリアンと共に学び、この城下町明石の歴史をロータリアンと多くの市民に再確認してもらえる機会を創出し、町の魅力を共有する。
- (2)講演後、東播第一グループ各ロータリークラブの紹介を動画やパワーポイントを

使用して、地域住民にロータリーへの理解を深めて頂くことによりロータリークラブの会員増強の足掛かりとする。

- (3)ロータリアンと地域住民が自然と交流できるような茶話会形式とし、市民とロータリアンとの親睦を深め公共イメージの向上を語る。

という目標を掲げておりましたが、本年度、高瀬ガバナーが提案された公共イメージ・認知度向上、元気な活力ある魅力あるクラブ作りを目指す「グループフェスタ」が東播第一グループで開催できなかったことは残念です。今後、機会があれば「グループフェスタ」を是非開催できればと思います。

淡路グループ

ガバナー補佐 徳梅 明彦(あわじ中央)

1月31日のグループフェスタとIMは、緊急事態宣言を受けやむなく中止といたしました。

グループフェスタは、辛坊治郎氏による「ウィズコロナの時代を読み解く～情報の正しい判断～」の講演会を企画し、ポスター500枚と全島新聞折込ビラ42,000枚で募集をかけました。反響は大きく会場定員520名のところ920名の申込となり厳正な抽選を行う

はずでしたが、結局ハガキによる中止案内発送となってしまいました。

IMは、地元の青年会議所・商工会議所青年部各数名と各クラブ2名による「ロータリーそこまで言ってええんかい」という本音トーク討論会を企画していました。

IM当日、神戸新聞淡路版に中止のお知らせを掲載しました。

但馬グループ

ガバナー補佐 小山 克志(和田山)

ガバナー補佐に任命され9月29日西脇で初めての研修会が行われ高瀬ガバナーエレクトの活動方針の説明を受け、その重点方針は「地区補助金をつかって各グループでフェスタを催してください」とのことでした。補助金申請には期限があり急いでグループフェスタの立案にとりかかり、11月21日には次期会長・幹事会を開きガバナーエレクトの意向を伝え立案した計画内容の説明をしました。

年が明け2月16日の2020年地区チーム研修セミナーで次期RI会長のテーマの説明・グループフェスタの計画進展状況の話し合いがありました。この時世の中ではコロナ感染がしだいに広がっていました。私は職業柄「今後ロータリー行事は大丈夫なのだろうか。深

刻な状態になるのでは。」と発言しようかと喉元まで出ていましたがためらいました。案の定、その後のあらゆる行事（PETS、地区研修・協議会など）が中止になってしまいました。

新年度になり私但馬グループでは1回目のクラブ訪問でRI会長のテーマ・ガバナーの活動方針を説明し、2回目の訪問ではクラブアセンブリーにて各クラブの活動方針を伺い、年内に2回訪問をなんとか終了出来ました。今年になってからは但馬の全クラブは、今なお休会中です。残念ながら但馬グループフェスタ・IMは“絵に描いた餅”となってしまいました。

4月の地区活動予定

日 時	行 事 名	場 所
3日(土) 16:00~19:00	第7回補助金小委員会	オンラインミーティング
5日(月) 15:00~17:00	2021-22年度第2回ロータリー財団委員長会議	神戸ポートピアホテル パール
6日(火) 18:00~19:30	2021-22年度第1回会員維持増強委員会	オンラインミーティング
10日(土) 14:00~17:00	地区補助金関係委員長会議	ガバナー事務所会議室
11日(日) 13:00~16:30	2020-21年度ローターアクト指導者養成セミナー	BIZ SPACE HIMEJI 6階大ホール・Zoom併用
10:30~12:00	第8回米山記念奨学委員会	神戸ポートピアホテル 偕楽
13:30~17:30	2021学年度米山記念奨学生・ カウンセラーオリエンテーション	神戸ポートピアホテル 偕楽
13日(火) 17:00~19:00	第4回社会奉仕小委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ
24日(土) 14:00~17:00	全国青少年交換研究会 ROTEX分科会	オンラインミーティング
14:00~18:00	第8回補助金小委員会	神戸三宮東急REIホテル ボールルームB
29日(木祝) 10:30~16:30	2021年地区研修・協議会	神戸ポートピアホテル

伊丹昆陽池ロータリークラブ



公式訪問

開催日:11月19日(木)
会場:伊丹シティホテル
開催形式:通常開催

〈クラブの魅力・自慢〉

当クラブは奉仕活動の一つとして「伊丹昆陽池ロータリークラブ杯争奪なぎなた大会」を開催しております。この大会は平成17年にクラブ創立15周年記念事業の一環として始められました。

以後、毎年小中高生から一般70代までの幅広い年代の方々が参加され、熱き戦いを繰り広げております。伊丹はなぎなた発祥の地と云われておりますが、この大会がなぎなたの振興と技を磨き礼節を重んじる武道を通しての青少年育成に寄与出来れば、との思いで続けて参りました。

この度、伊丹体育協会より特別感謝状を頂くことになりました。16回目となる昨年はコロナ禍の為中止となりましたが、また再開出来ますよう願っております。



姫路中央ロータリークラブ



公式訪問

開催日:12月3日(木)
会場:姫路商工会議所
開催形式:通常開催

〈クラブの魅力・自慢〉

当クラブは、極少の会員数の中、2月には待ちに待った新会員をお迎えすることができました。これを機にお一人、またお一人と確実に増強をして参ります。

少人数の特典を生かして、討議を繰り返しながら素早く決定して細則を変更し「ロータリークラブの新たな在り方」を見出すべく常に挑戦をして参ります。

世界でも稀な、単独ロータリークラブが持つ「姫路中央ロータリークラブ冠名奨学金制度」において、これまでに11名の学者さんを世界へ送り出し、またこの奨学金制度に付随して生まれた地区派遣の奨学生も数人おられます。皆さん国の内外で、特に、音楽に、そして世界の水と環境の問題解決などに、大いに活躍をしています。

そして次年度2021-22年度には西播第一グループのガバナー補佐を輩出致します。西播第一グループの他クラブの皆様と手を携えて、新たなRotary Lifeを楽しみたいと思います。

加古川平成ロータリークラブ



公式訪問

開催日:12月9日(水)
会場:加古川プラザホテル
1Fボールルーム
開催形式:通常・リモート併用開催

〈クラブの魅力・自慢〉

加古川平成ロータリークラブは1989年6月14日に創立されました。

現在は少数精鋭の会員数16人ですが、平均年齢53.5歳と若く、会員構成はバラエティーに富み老若男女問わず在籍しています。

会員拡大・若年会員の育成に急を要しているのも現実です。

対策として月1回インフォーマルミーティング(平成夜会)を開き、テーマごとに勉強・意見交換を行っています。

社会奉仕活動といたしまして、地区補助金プロジェクトを2年に1度の間隔にて取り組んでいます。

若い力で35・40周年に向けて邁進していきます。



和田山ロータリークラブ



公式訪問

開催日:12月10日(木)

会場:ル・パルク

開催形式:リモート・短縮開催

〈クラブの魅力・自慢〉

昭和56年4月に創立。本年度が40周年の節目の年に当たります。

朝来市の旧和田山町、旧山東町そして、養父市の旧4町から構成され、現在24名の会員からなる元気いっぱいのクラブです。本年度の方針は「魅力あるロータリークラブをめざそうー新しい生活様式の中で魅力アップをー」です。

朝来市少年少女オーケストラ、竹田城跡登城マナーのDVD制作、養父市日本語教室、障害者の絵画教室等への支援など地元との連携を大切にしています。但馬グループガバナー補佐を本クラブから選出しており、魅力あるプログラムに更なる磨きをかけています。



HYOGOロータリークラブ



公式訪問

開催日:12月11日(金)

会場:オンライン (Zoom)

開催形式:リモート会長幹事懇談会

〈クラブの魅力・自慢〉

当クラブは、創立7年目、平均年齢46歳(会員数男性17名・女性3名・計20名)の若いクラブです。最大の特徴は、2680地区で唯一WEB例会(ホームページ形式)を開催するインターネット上のクラブという事です。

もちろんコロナ禍においても例会は通常開催されています。また毎月1回リアルに集まる連絡会&懇親会も、神戸三宮や大阪梅田境界で開催しています(自粛期間はオンライン開催)。

メンバーの職業も、プログラマー、発明家、弁護士、コンサルタント、理学療法士、デザイナーなど多岐にわたり、地域も九州は福岡から、関西の大阪までと西日本広域にわたります。地区委員も数名輩出(OM推進小委員会・国際奉仕小委員会・米山記念奨学委員会など)しており、インターネット上だけでなく、リアルでも奉仕活動に関わっています。

ロータリアンの皆さん、どうぞお気軽にHYOGOロータリークラブホームページへ。メーキャップも受け付けていますので、ぜひともご利用ください。



西宮イブニングロータリークラブ



公式訪問

開催日:12月16日(水)

会場:西宮市男女共同参画センター「ウェーブ」

開催形式:リモート開催

〈クラブの魅力・自慢〉

当クラブは、2016年創立で昨年度5周年を迎えました。現役世代の人も参加しやすいクラブを目指し、現在若い年齢層や女性も多く集まっています。

例会時間もクラブ名からもわかるように、勤務者が出席しやすい午後7時15分からとしております。また出来る限りの工夫をして、クラブ運営のための固定費を最小限に抑え、少額の会費での運営を目指しています。私たちは真にロータリーの理念を理解し活動を希望する人を幅広い分野から発掘していくことが今後のロータリーに不可欠であると考え、新しいタイプのクラブを設立しました。

クラブの活動としては、現在にしのみやこども食堂へのサポートをしております。今後さまざまな形で地域社会に貢献できればと考えております。



神戸モーニングロータリークラブ



公式訪問

開催日:12月17日(木)

会場:香港茶楼

開催形式:通常開催

〈クラブの魅力・自慢〉

当クラブは設立してまだ5年の若いクラブです。今年は「社会奉仕活動をとおして地域社会とつながろう！（もっと外へ！）」を標語としています。

1年間を通して、卓話で様々な社会奉仕活動の情報を得て、フォーラムで皆の知恵を出し合い、活動のプランを作っています。年始にはコロナ終息とクラブの発展を祈念して生田神社での参拝例会をしました。

平均年齢は48歳、多様な職業・年齢・性別の会員が集まっている場ですので、いろんな立場や違いを大切にできる場所になっていけば、更に良くなっていくと思います。今後も会員が結束して地域社会に貢献できるよう取り組んでいきます。



西脇ロータリークラブ



公式訪問

開催日:12月21日(月)

会場:西脇ロイヤルホテル

開催形式:通常開催

〈クラブの魅力・自慢〉

当クラブは昭和38年に創立され、今年で57年、本年4月には2680地区と同じ2680回目の例会を迎えます。正会員44名、平均年齢60歳で、西脇プロバスケットボールクラブのスポンサークラブに、また県立西脇高等学校IAC、県立西脇北高等学校IACの提唱クラブになっております。

本年度は、東播第3グループより初めて高瀬英夫会員をガバナーとして輩出させて頂き、地区のホストとして、齋藤太紀雄代表幹事を始め半数近くの方が地区に出席しています。

COVID-19の影響で地区活動やクラブでの活動が困難な中、クラブの例会はオンラインによる最新のツールを活用しながら継続しております。厳しい状況ではありますが、全会員が心をついに明るく笑顔で前を向いて努力しています。ロータリアンやその家族が人生を楽しみ、幸せを感じることができるクラブです。



ガバナー公式訪問を終えて

公式訪問幹事 来住 周亮(西脇)



7月16日の神戸RCさんから始まり12月21日の西脇RCまで約5ヶ月間、暑い夏にスタートしたのですが、終わりを迎える頃には粉雪の舞う季節となっていました。

コロナ禍ということで、公式訪問の形式も様々だった為、調整に大変苦労しましたが、なんとか71クラブ無遅刻無欠席で無事終わることが出来ました。なお、総走行距離は7580km（地球5分の1周）でした。これもひとえに各クラブの皆様のご協力があったからこそでございます。

この場をお借りして心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

1. 各地区行事のオンライン化

ロータリー研修デー（12月6日）中止に伴う委員会別セミナーの開催会場では、体温測定・手指消毒・マスク着用を遵守いただき、座席間を広く取り、休憩時には換気を行う等、密を避ける対策を万全に取らせていただきました。またウェビナーには、地区のOM推進小委員会の協力を得て、リアルタイム配信を行いました。なお、セミナー終了後、オンデマンド方式型で実施したセミナーは動画を地区のホームページにUPしております。ご覧ください。また、各地区委員会活動もZoomによるオンラインミーティングが主流となっています。

2. 2020-21年度地区補助金臨時費等（新型コロナウイルス感染症対応）申請

本募集は、2020-21年度地区補助金臨時費その他事業の中止等により残余見込みとなった地区補助金約400万円を財源に、地元における新型コロナウイルス感染症への対応を支援することを目的として行われました。今回の地区補助金額は申請要項ではプロジェクト予算の最大50%、上限50万円と定めていましたが、応募多数につき40%、上限40万円となりました。そこで申請クラブのご負担を配慮し、地区として奉仕プロジェクト特別会計から差額を補助することとしました。

申請クラブまたはグループ、およびその詳細は下記の通りです。

提唱クラブまたはグループ (協同提唱クラブ)	プロジェクト名	実施場所	プロジェクト予算総額 (円)	地区補助金 配分決定額 (円)	奉仕プロジェクト特別会計 支援金
川西猪名川 (川西、西宮イブニング)	医療機関への日本国内製N95マスク寄贈事業	一般社団法人 川西市医師会	990,000	396,000	99,000
篠山（阪神第3）	グループ内各地域のコロナ感染者受入れ病院に対して AI検温装置を贈呈する件	宝塚市民病院 三田市民病院 丹波医療センター	594,000	237,600	59,400
神戸東灘	東灘区医師会へのWeb会議用モニターの寄贈	東灘区医師会	280,500	112,200	28,050
神戸西	地域の小児医療機関への新型コロナウイルス対策支援	兵庫県立こども病院	1,012,790	400,000	100,000
神戸須磨	保健所・医療機関へサーマルカメラ・パルスオキシメーターの寄贈	神戸須磨保健所 神戸医療センター	508,800	203,520	50,880
神戸西神	医療機関へ面会用タブレットとスケルトンカートの寄贈	神戸市立西神戸医療センター	529,980	211,992	52,998
明石東	新型コロナ病棟看護師更衣室に水循環型超音波加湿器 (噴霧器)を寄贈	明石市立市民病院	594,000	237,600	59,400
明石北	市役所へ非接触型検温器の寄贈	明石市役所	385,000	154,000	38,500
三木 (三木みどり)	三木市内 新型コロナウイルス対応に対する寄贈事業	三木市内アフタースクール(13カ所)・ 助産院(1カ所)	643,580	257,432	64,358
小野加東	ワクチン集団接種会場へ空気除菌脱臭機の寄贈	小野市加東市医師会館	990,000	396,000	99,000
北条	市立加西病院へ新型コロナウイルス対策TV会議用 ノートパソコンの寄贈	市立加西病院	500,000	200,000	50,000
西脇	医療機関へ面会用I-PAD・医療職員研修用PCの寄贈	西脇市立西脇病院	981,200	392,480	98,120
神崎（西播第1）	在宅陽性患者見守りのためのパルスオキシメーターの寄贈	姫路市	1,650,000	400,000	100,000
洲本	洲本市内の小学校に、オンライン授業等で使用する スピーカーとマイクを寄贈	洲本市内の小学校 (全13校)	715,000	286,000	71,500
姫路	姫路赤十字病院へ高機能フェイスシールドスペアレンズの寄贈	姫路赤十字病院	2,000,000	400,000	100,000
合 計			12,374,850	4,284,824	1,071,206

3. グローバル補助金（人道的プロジェクト）

第2760地区提唱のグローバル補助金「COVID-19対応・インドネシアにフェイスシールドを寄贈」に、協同提唱地区として参加することとなり、12,000ドルのDDFを拠出することとなりました（2021.3.22現在 ロータリー財団によるプロジェクト審査中）。

4. 地区大会特別事業「COVID-19 医療従事者・感染者応援」

3月7日（日・消防記念日）、地区大会終了後に、メリケンパークにてサプライズ花火を打ち上げ、医療従事者・感染者にエールを送りました。奉仕プロジェクト特別会計等によるこの事業は、各種メディアに取り上げられ、ロータリーの公共イメージ向上となりました。

2020学年度米山カウンセラー連絡会

2月20日(土)◆オンラインミーティング

米山記念奨学委員長 **武本 正照**(尼崎北)

2月20日(土)にオンラインにて、高瀬ガバナー・阪上ガバナーノミニー・滝澤米山記念奨学会常務理事・丸尾米山記念奨学会評議員・カウンセラー16名、米山記念奨学委員会19名の合計41名で、2020学年度米山カウンセラー連絡会を開催いたしました。

連絡会では、高瀬ガバナーのご挨拶に始まり、滝澤米山記念奨学会常務理事のご高話を拝聴致しました。その後のカウンセラー意見交換会では各クラブのカウンセラーより現状報告をしていただき、コロナ禍での奨学生への接し方やそれぞれが抱える問題点などを話し合い、カウンセラー相互、また、地区役員並びに当委員会で共有できたことは有意義な会であったと感じます。意見交換会のまとめとして、丸尾米山記念奨学会評議員よりお話いただき、最後に阪

上ガバナーノミニーより閉会のご挨拶をいただき閉会となりました。

最後に、カウンセラーの方々には新型コロナウイルス感染症拡大という誰も経験したことのない未曾有の事態の中、奨学生と向き合い世界に羽ばたこうとしている若者の成長に寄与していただいていることに感謝を申し上げます。



2021学年度米山記念奨学金学校説明会

2月25日(木)◆オンラインミーティング

米山記念奨学委員長 **武本 正照**(尼崎北)

2月25日(木)にオンラインにて・高瀬ガバナー・阪上ガバナーノミニー・白井次期代表幹事・古川次々期代表幹事・丸尾米山記念奨学会評議員・学校関係者25名・米山記念奨学委員会14名の合計44名で2021学年度米山記念奨学金学校説明会を開催いたしました。

説明会では、竹内米山記念奨学副委員長の司会により進行し、学校関係者の方々へロータリークラブ及び米山記念奨学事業についてのご説明をし、本事業へのご理解を深めていただき、その後の奨学生の募集方法及び選考方法の

説明では、三宅米山記念奨学副委員長より説明し、各校の指導教員の皆様の重要性を認識していただきました。また、質疑応答では多くの質問を受け閉会となりました。

最後に本年度の説明会では、大学・専門学校・PHD協会を合わせ、合計18校25名もの学校関係者にご参加いただきました。当事業への関心の深さ、そして今年度はオンラインでの開催という事で例年よりも多くの方に御出席を頂けました。したがって次年度以降もオンラインでの開催を検討してみるべきだと思います。

2月21日(日)◆伊丹シティホテル

次期月信担当幹事 **船本 洋**(伊丹)

全世界がCOVID-19のパンデミックに襲われるなか、私たちロータリアンの活動もその影響から自由ではありません。幸い、本当に幸いなことだと思われるのは、どのクラブ例会においてもクラスター（集団感染）が発生していないことです。とはいえ、ほとんどのクラブでは対面による例会が実施できず、Zoomなどを利用したオンライン形式の活動が主となっていました。このような状況下『2021年地区チーム研修セミナー』は、去る2月21日、吉岡博忠ガバナーエレクトの地元、伊丹市の伊丹シティホテルにおいて、ホテル側の協力も得て、しっかりと感染予防対策を講じたうえで、80名近い出席者を得て対面形式で開催されました。

本会議場では、感染拡大予防の見地から「ス



クール形式」で並べられたテーブルにそれぞれお一人でご着席いただき、三木明直前RI理事、高瀬英夫ガバナーのごあいさつに続き、2021-22シェカール・メータRI会長テーマ、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために（SERVE TO CHANGE LIVES）」そして、地区運営方針「ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために（For the dynamic Leaders of futures with Rotary）」が、吉岡博忠ガバナーエレクトから発表されました。

休憩後は、矢野宗司次期地区研修リーダーのご講演から学び、続いて委員会別協議が行われました。同時に開催されたガバナー補佐会議は、大きなカンファレンス仕様（口の字形式）の会議室で開かれました。多くの参加者にとって、久しぶりに対面形式の行事だったせいか、閉会後も会場のそこかしこでいつまでも談笑の輪（もちろん3密を避けて）が広がっていました。

明けない夜はないと言われますが、非常事態宣言の解除までおそらくあともう少し。そろって元気に再会できますように皆様のご健康をお祈りします。どうぞご自愛くださいませ。



クラブ管理運営委員長 矢坂 誠徳(神戸西)
OM推進小委員長 山口 宰(神戸西)

COVID-19感染拡大防止の自粛要請も解除されましたが、次年度に向けて、クラブリーダーの皆様へ下記の事柄をお願い申し上げます。

①危機管理委員会の設置

COVID-19が終息いたしましても、常に私たちの周辺には様々な問題が出てまいります。そのことは皆様の認識するところと感じてはおりますが、実際に危機管理を平素より整えておかなければなりません。

2680地区で危機管理委員会を設置しているクラブは71クラブ中、30クラブに止まっています。

天災、災害、事故、感染症などあらゆる危機は突然にやってくるので、次年度に向けて「危機管理委員会」を必ず設置して下さい。

②戦略計画委員会の設置

2680地区で戦略計画委員会を設置しているクラブは71クラブ中、28クラブに止まっています。

「危機管理委員会」とともに、クラブのより良い発展にはクラブの長期計画が必要となってきます。クラブの戦略計画については、PETS（会長エレクト研修セミナー）及び次期幹事研修セミナーで次期地区研修リーダーの矢野パストガバナーが子細に説明をされています。

クラブの5年後、10年後を考えた時に今の時点での計画が基本となりますので次年度に向けて「戦略計画委員会」を必ず設置して下さい。

③OM（オンラインミーティング）推進委員会の設置

2680地区では、高瀬ガバナーの強力なリーダーシップにより、COVID-19禍におけるクラブ運営については、例会を始めとする各会議等を中止するよりもオンラインにて進めるように各クラブをお願いをしております。危機管理の観点からも非常時にはオンラインミーティングに切り替えるべく使用環境の整備を今から整えて下さい。

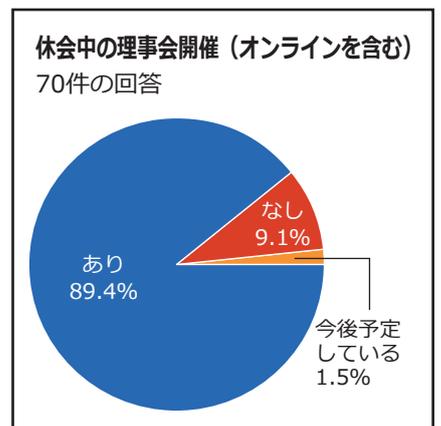
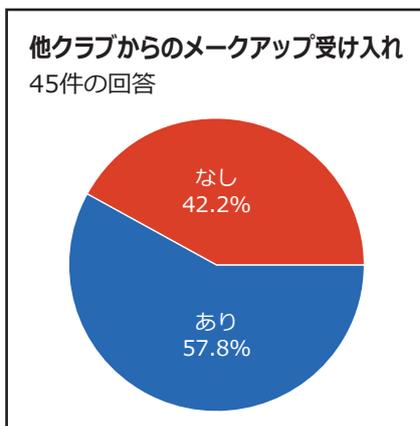
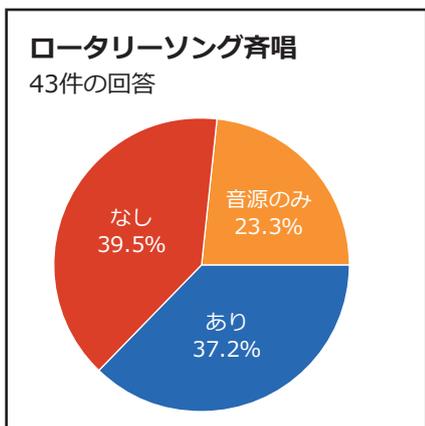
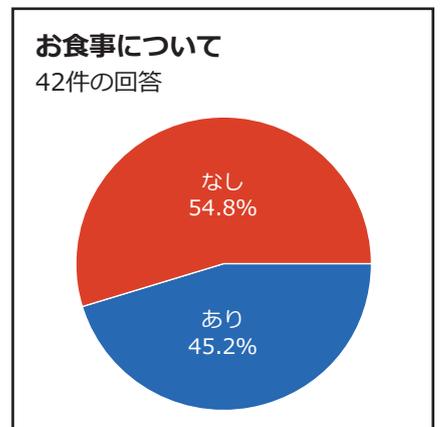
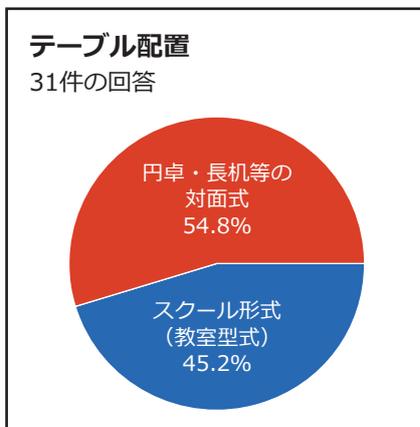
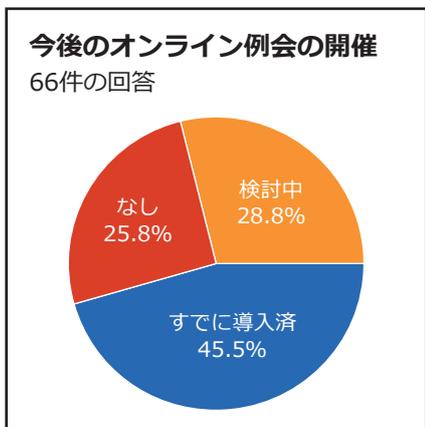
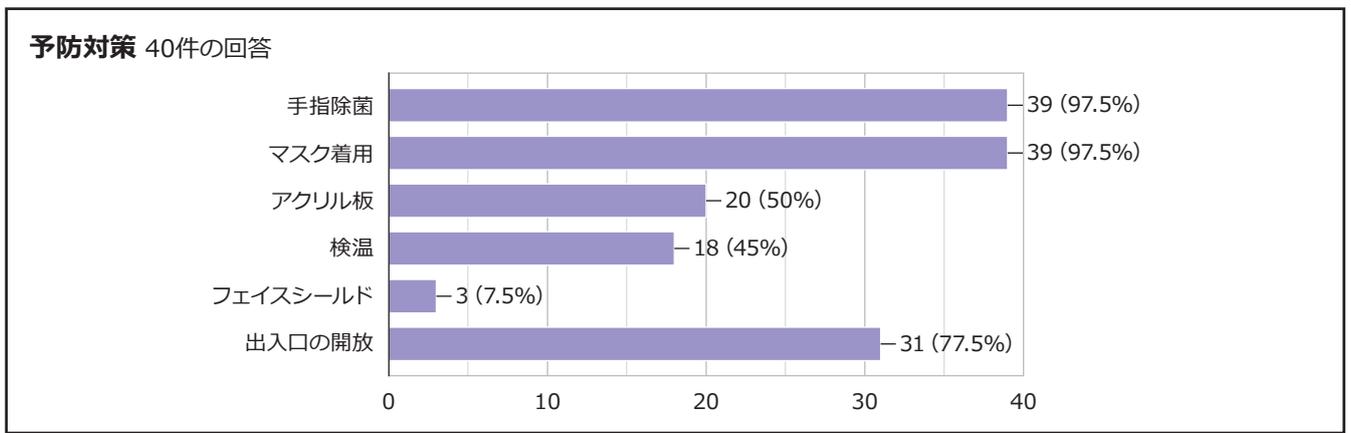
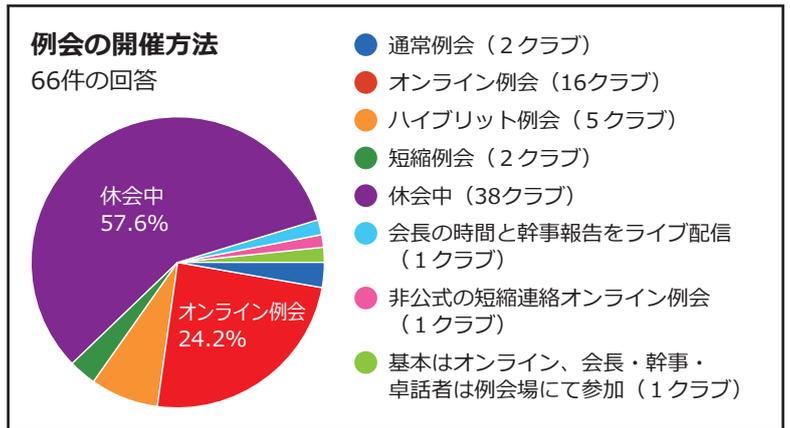
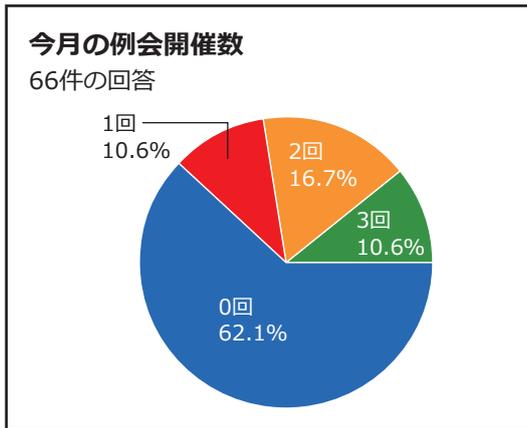
OM推進委員会設置についての具体的な事柄は地区のOM推進小委員会がサポートをいたします。

④地区OM推進小委員会へのご理解とご支援

③の項目でも述べていますが、現在の社会情勢下においてRI（国際ロータリー）はオンラインミーティングを強力に推奨されています。地区の各セミナーにおいては、リアルタイム配信、録画を含めたオンデマンド配信などで地区OM推進小委員会はフル出勤の状況です。委員会メンバーの少ない中で要望に応じて大活躍していますが、今後の地区の活動に対しては委員会の拡大を早急に行わなければなりません。

常々、クラブの皆様方へお願いはいたしておりますが、クラブ内でオンラインに詳しいメンバーを是非とも地区OM推進小委員会にご推薦いただきますようお願いいたします。

今後のクラブの運営、地区の運営にはOM推進がより大きなウエイトをしめてまいります。OM推進小委員会は2680地区が誇れる、素晴らしい活動を行っています。一層のご支援とご理解を頂きますようお願いいたしますと共にメンバーのご推薦を何卒お願いいたします。



※HYOGOロータリーEクラブは、例会がホームページ上で行われる形式のため回答対象外とします。

新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう(敬称略・クラブ順)

川 西



佐々木唯誌
不動産コンサルタント
1/22入会

三 田



入江 智美
新聞発行業
3/1入会

ご寄付ありがとうございます(敬称略・クラブ順)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



武本 正照
(尼崎北)



木下 成
(川西)



北 政十郎
(川西)



畑 一弥
(篠山)



堀口 純男
(篠山)



井上 隆雄
(篠山)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



古杉 和広
(篠山)



小山 芳弘
(篠山)



栗山 泰三
(篠山)



丸尾 雅弘
(篠山)



山内 利樹
(篠山)



長谷川輝幸
(加古川中央)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



喜多 美雄
(加古川中央)



前川 忠範
(加古川中央)



三村 浩之
(加古川中央)



大庫 俊介
(加古川中央)



大村 直
(加古川中央)



多木 有一
(加古川中央)

ポール・ハリス・フェロー



浅田 勝彦
(尼崎北)



岸本 敏裕
(尼崎北)



藤本 智子
(川西)



飯田 天祥
(篠山)



石田真太郎
(篠山)



石井 祥平
(篠山)

ポール・ハリス・フェロー



花里 佳治
(加古川中央)



二宮 琢也
(加古川中央)

米山功労者(5回)



朝家 修
(加古川中央)



前川 忠範
(加古川中央)



松尾 邦光
(加古川中央)



大村 直
(加古川中央)



大西 淳滋郎
(加古川中央)



長谷川 輝幸
(加古川中央)

米山功労者(4回)

米山功労者(3回)

ガバナー事務所からのお知らせ

◆お名前の訂正とお詫び

月信9号8ページ尼崎東RC地区補助金プロジェクトの寄稿者は松本勝憲会員でした。
ここに訂正しお詫び申し上げます。

◆お名前の訂正とお詫び

月信9号17ページの篠山ロータリークラブの第9回米山功労者は今井保晴会員でした。
ここに訂正しお詫び申し上げます。

ご冥福をお祈り申し上げます



故 秦 孝一 氏(淡路三原)
2月26日 享年89歳

国際ロータリー第2680地区 2021年2月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数										グループ	クラブ名	例会数	会員数															
			7月1日(期首)		2月の入退会		2月末		本年度累計							7月1日(期首)		2月の入退会		2月末		本年度累計									
			総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性				増減	うち女性	総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	増減	うち女性						
尼崎	尼崎	0	32	1	0	0	32	1	1	0	1	0	0	0	0	0	東播第一	明石	0	43	1	0	0	51	1	9	0	1	0	8	0
	尼崎北	0	40	0	0	0	42	0	3	0	1	0	2	0	0	東播第一	明石東	0	48	2	0	0	47	2	1	0	2	0	-1	0	
	尼崎東	0	47	1	0	0	50	1	3	0	0	0	3	0	0	東播第一	明石北	0	40	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	
	尼崎西	0	38	2	0	0	35	2	1	0	4	0	-3	0	0	東播第一	小計		131	3	0	0	138	3	10	0	3	0	7	0	
	尼崎南	0	30	4	0	0	31	4	2	0	1	0	1	0	0	東播第二	高砂	0	35	2	0	0	37	2	3	0	1	0	2	0	
	尼崎中	0	23	3	0	0	22	2	0	0	1	1	-1	-1	0	東播第二	加古川	0	74	0	0	1	75	0	2	0	1	0	1	0	0
小計		210	11	0	0	212	10	10	0	8	1	2	-1	0	東播第二	加古川中央	0	56	0	0	0	56	0	1	0	1	0	0	0	0	
阪神第一	伊丹	3	42	0	0	0	43	0	1	0	0	0	1	0	0	東播第二	高砂青松	1	38	2	0	0	40	2	2	0	0	0	2	0	
	川西	4	27	4	0	0	26	4	2	1	3	1	-1	0	0	東播第二	加古川平成	0	17	1	0	0	16	1	0	0	1	0	-1	0	
	伊丹有明	0	16	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	東播第二	小計		220	5	0	1	224	5	8	0	4	0	4	0	
	川西猪名川	0	15	3	0	0	15	3	1	0	1	0	0	0	0	東播第三	三木	3	52	1	0	0	51	1	0	0	1	0	-1	0	
	伊丹昆陽池	0	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	東播第三	小野加東	1	50	2	0	0	47	2	2	0	5	0	-3	0	
	西宮イブニング	3	16	7	0	0	19	7	5	1	2	1	3	0	0	東播第三	北条	0	36	2	0	0	35	2	0	0	1	0	-1	0	
小計		123	14	0	0	126	14	9	2	6	2	3	0	0	東播第三	西脇	4	43	0	0	0	44	0	1	0	0	0	1	0		
阪神第二	西宮	0	57	0	0	1	56	0	1	0	2	0	-1	0	0	淡路	三木どり	2	24	1	0	0	24	1	0	0	0	0	0	0	
	芦屋	0	41	0	0	0	42	0	2	0	1	0	1	0	0	淡路	小計		205	6	0	0	201	6	3	0	7	0	-4	0	
	甲子園	0	41	3	0	0	41	3	0	0	0	0	0	0	0	淡路	洲本	2	31	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	
	西宮夙川	1	33	2	0	0	32	2	1	0	2	0	-1	0	0	淡路	南淡路	2	33	4	0	0	34	4	1	0	0	0	1	0	
	芦屋川	4	26	3	0	0	27	3	1	0	0	0	1	0	0	淡路	淡路三原	0	19	0	0	2	16	0	0	0	3	0	-3	0	
	西宮恵美寿	2	23	4	0	0	24	4	1	0	0	0	1	0	0	淡路	津名	1	30	0	0	0	33	0	3	0	0	0	3	0	
小計		221	12	0	1	222	12	6	0	5	0	1	0	0	淡路	あわじ中央	0	22	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0		
阪神第三	宝塚	0	15	1	0	0	14	1	0	0	1	0	-1	0	0	西播第一	小計		135	4	0	2	136	4	4	0	3	0	1	0	
	三田	3	20	0	0	1	18	0	0	0	2	0	-2	0	0	西播第一	姫路	0	75	1	0	1	81	1	10	0	4	0	6	0	
	篠山	3	45	0	0	0	46	0	1	0	0	0	1	0	0	西播第一	姫路南	0	72	0	0	0	73	0	1	0	0	0	1	0	
	柏原	0	45	0	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	西播第一	姫路西	0	60	1	0	0	59	1	2	0	3	0	-1	0	
	宝塚武庫川	2	35	1	0	0	35	2	1	1	1	0	0	1	0	西播第一	姫路东	0	64	3	0	0	66	4	4	1	2	0	2	1	
	三田南	3	8	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	西播第一	神崎	0	28	0	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	
宝塚中	3	27	6	0	1	26	5	1	0	2	1	-1	-1	0	西播第一	姫路中央	2	4	0	0	0	5	0	1	0	0	0	1	0		
HYOGO REC	4	20	3	0	0	20	3	0	0	0	0	0	0	0	西播第一	小計		303	5	0	1	312	6	18	1	9	0	9	1		
小計		215	11	0	2	212	11	3	1	6	1	-3	0	0	西播第二	赤穂	0	34	0	0	0	33	0	0	0	1	0	-1	0		
神戸第一	神戸	3	160	2	0	0	158	2	3	0	5	0	-2	0	0	西播第二	相生	0	34	2	0	0	32	2	0	0	2	0	-2	0	
	神戸東	2	118	0	0	0	116	0	3	0	5	0	-2	0	0	西播第二	龍野	0	41	5	0	0	40	5	0	0	1	0	-1	0	
	神戸東灘	4	29	5	0	0	31	6	2	1	0	0	2	1	0	西播第二	上郡佐用	0	25	7	0	0	25	7	0	0	0	0	0	0	
	神戸南	0	84	0	0	0	87	0	3	0	0	0	3	0	0	西播第二	小計		134	14	0	0	130	14	0	0	4	0	-4	0	
	神戸六甲	0	16	1	0	0	15	1	0	0	1	0	-1	0	0	但馬	豊岡	0	38	0	0	0	39	0	2	0	1	0	1	0	
	神戸ベイ	0	17	2	0	0	16	2	0	0	1	0	-1	0	0	但馬	生野	0	22	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	
小計		424	10	0	0	423	11	11	1	12	0	-1	1	0	但馬	香住	1	13	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0		
神戸第二	神戸西	3	57	8	0	0	57	8	1	0	1	0	0	0	0	馬	豊岡山川	0	27	0	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	
	神戸須磨	3	32	0	0	0	31	0	0	0	1	0	-1	0	0	馬	和田山	0	24	2	0	0	24	2	1	0	1	0	0	0	
	神戸垂水	0	25	6	0	0	24	6	0	0	1	0	-1	0	0	馬	小計		124	2	0	0	125	2	3	0	2	0	1	0	
	神戸西神	2	35	2	0	0	35	2	0	0	0	0	0	0	0	合計	71RC		2,655	120	0	7	2,671	123	88	7	72	4	16	3	
	神戸中	0	34	4	0	0	35	5	1	1	0	0	1	1	0																
	神戸モーニング	0	27	3	0	0	28	4	1	1	0	0	1	1	0																
小計		210	23	0	0	210	25	3	2	3	0	0	2	0																	

◆クラブ数…………… 71RC
 ◆2020年7月1日 クラブ会員数……………2,655人
 ◆2021年2月末 クラブ会員数……………2,671人

◆2021年2月末 女性会員数…………… 123人
 ◆増減…………… 16人増
 ◆女性増減…………… 3人増